

# 2025北多摩西支部定期大会

## 欠員の解消

## 休憩時間の確保を



### 沢山の発言に現場の様子が見えてきます

5月10日(土)北多摩西支部は北多摩西教育会館で定期大会を開きました。経過報告や方針案等の提案の後、今年度も各校の現状や要求、地区協の取り組みなどを出し合っており、議論を深めました。討議の一部を紹介します。

# 北多摩西ニュース

### No.2

国分寺市光町1-40-12  
Tel 042-576-1161(代)  
Fax 042-575-0529  
E-mail: kitanisi@crux.ocn.ne.jp  
ホームページ: http://kitanisi.org/  
東京都教職員組合  
北多摩西支部情宣部

### 全教職員配布

#### 先生が足りない！

●産休代替がとれず、何とか担任の数だけはそろったが専科が保証されない。

●講師が足りず、初任者や指導者の後補充がつかない。

#### 教育にお金を

●都のインクルーシブ教育研究が今年で終わる来年から予算無し？理想と現実のギャップが大きい。  
●都の不登校対策で全市の小中学校に校内サポータールームを作ったが、二校掛け持ちや予算無しでやっている。

#### 管理職のパワハラ

●自分の講話を4時間以上やり、授業観察はあら捜しをした上「おかわり」。職務命令まで出した。

#### 休憩時間の保障を

●市主催の研究会や研修

会で休憩時間が保障されない。

#### 統廃合は誰のため？

●8校減らす予定の東村山。地区協と支部でヒラマキをした。校庭の東側に南北方向に延びる校舎で大丈夫？

#### これっておかしい！

●市教研でやっていることは、時間数の中でどう評価するか。教科の研究はしないの？

●教科担任制で国語を担当。授業で勝負のほすなのにクラスの子に他教科を教えられない。

●中学の英語にネイティブオンラインを入れていけるが生徒が対応できない。

#### 若者の加入

●組合主催の学習会に出たら、官製より100倍おもしろい。

#### 交渉の成果

●複数校掛け持ちだった中学技術教師が専任になった。

●衛生委員会の一般教職員は組合から推薦している。

#### 専門部

●特別支援学級の調整額が下げられます。専門性を軽視という事？

#### 仲間とともに

2日前に起きた立川の事件についても報告がありました。

支部は、立川地区協と話し合いを持ち市への要請を行いました。

また、パワハラの問題は年間を通し相談が寄せられますが、今回も直ぐに校長要請を行いました。

**2025夏季一時金 2.425月分 6/30に支給!**  
更なる処遇改善を求め、2025都労連署名を全職場から提出を!!  
署名用紙は各地区協、または支部へお届け下さい。 ■締切：6月末日

## 学校の窓

今年度は2年生の担任を受け持っています。昨年度の1年生からの持ち上がりとはいえ、クラス替えもあり、子どもたちとも出会い直しをして、新たな気持ちで日々を過ごしています。作文指導も続けているのですが、子どもたちの日記や日々の思いを読む中で様々な発見があります。さて、日記指導という、「型」を初めに提示して指導を行うというスタイルも最近はあるそうです。しかし、私は、一人ひとりの子どものことをよく知りたい、子どもの本音を知りたいという思いで続けており、文章技能を身に付けさせる「道具」としてだけで捉えているわけではありません。そうした考え方は、「日本作文の会」の研究などから教わったように思います。「官制研修」とは違った学びを今後も続けていきたいと考えております。

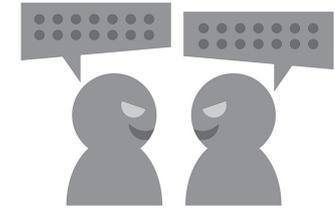
(一・丁)

立川市内の小学校で5月8日、大変な暴力事件が起きました。事件の概要は次の通りです。

情報提供は立川市教育委員会です。同日午前11時頃、職員室にいた副校長と教員が「逃げろ」「不審者だ」などと声を上げて廊下を走っている2年生の児童の様子を見て異変を感じ、2年生の教室に向かった。逃げてきた児童は体育館に向かって避難した。

2階の別の教室にいた教員は「不審者」という児童の声を聴き、「不審者が来たこと」「各階で施錠してバリケードを作ること」を南校舎へ伝えて回った。

2年生の教室に到着した副校長は担任が男1名から暴行を受けている様子を目撃し、制



する声をかけた。そこで男が自分の方に向かっていることを利

用し、そのまま男2名を担任から遠ざけようと廊下に誘導した。職員室から一緒に向かった教員は途中で「さすまた」を手に取り、この時点で合流した。

2階廊下で合流した校長

## 立川市内小学校における不審者対応について

は別の教員に警察へ通報するように指示した。さすまたを持った教員が暴行を受けている様子を見た校長は男2名を制止しようとしたが、更に暴力を受けた。副校長はその後も男2人

を誘導しながら、1階職員室に入り内側から鍵をかけた。男1名が職員室の窓ガラスを割ってドアを倒し、室内の「学校110番」を押ししたところ、男から再度暴行を受けた。その後応援に駆けつけた教職員4名と別な教員1名とで男2人を会議室で取り押さえ、到着した警察に身柄を引き渡した。

### 事件翌日の授業及び登校状況について

事件翌日については、校長、担任や教員、教育委員会と協議の末警察などの協力を得ながら、通常通りの登校とした。欠席児童は36名と平均並みの状況だった。

以上が概要です。都教組北多摩西支部として一日も早い被害者の回復を願うと共に、今後の再発を防止するために、どんな手立てが講じられるか、市教委だけでなく都教委とも話し合っています。

## 異常な長時間労働は改善されない 給特法改正案！

給特法について文科省は無定量な「タダ働き」にすぎず、超勤項目に該当しない時間外業務を、校長が把握していないところで教員が勝手に行った「自発的行為」として解釈され運用されています。本来「労働時間」であるはずのものが、「自発的行為」とされ、教員にも適用されるはずの労基法32条の大原則が、無美化されているのです。そのため、時間外割増賃金の支払い義務（労基法37条）の適用がないため、時間外労働の実態が表に現れず、抑制も効かず、教員の時間外労働は

### ☆給特法改正案に反対し、すべての学校で十分な休憩時間を補償させる決議案

1. 北多摩西支部全職場で、年度当初の校長交渉を行います。特に休憩時間については法令通り校長の責任で一斉付与し、45分間必ず取らせます。
2. 給特法そのものを見直し、時間外労働を残業として認めさせ、それに見合う残業代を支払うよう改めさせます。